



くさばな しんぶん

2021年11月号

令和3年
11月1日発行
通算第305号

『運動会、ありがとうございました』

10月9日（土）の運動会には、多くの保護者の方にお出でいただきありがとうございました。昨年に引き続き学年ごとの入れ替え制での開催としましたが、皆さまのご協力もあり無事に終えることができました。

くさばな幼稚園の運動会は『年齢に合ったものであること』『お子さまの負担とならない内容であること』『これまでの経験の積み重ねが発揮できる内容であること』という考えの下で内容を職員間で話し合っていて決めています。運動会のために特別なことをしなくても、普段の園生活の積み重ねを運動会として発表することを基本としています。そのため、決して派手さはないのですが、お子さまたちのありのままの姿、成長をご賞いただけたと思っています。今年度は入れ替えでの参観でしたので、他の学年の様子をご賞いただくことができませんでしたが、園のブログに各学年の様子が掲載してありますので、お時間のある方はぜひご覧ください。

来年は、青空の下で全園児が揃った運動会が開催されることを願っています。

『観劇会に参加しました』

10月18日（月）にやま組、21日（木）にじ組、かわ組、もり組のお子さまが保護者会主催の観劇会に参加しました。例年は保護者会主催で親子観劇会として行っていましたが今年度はお子さまのみの参観としましたので、だけちゃんのご厚意により、18日限定でYouTube配信もさせていただき、画面を通して保護者の方にもご覧いただけるようにしました。

『こまのだけちゃんのパフォーマンス』では、コマ、けん玉を中心に様々なパフォーマンスを披露してくださいました。いずれのパフォーマンスもとても素晴らしい、お子さまたちが夢中になってその様子を見て、拍手や歓声を上げていました。パフォーマンスを見た後は、お子さま一人ひとずつコマのプレゼントもいただき、そのコマを使ってもり組とやま組はコマ回しの体験もさせていただきました。紐の巻き方から教えていただきましたが、初めはなかなかうまく巻けず苦戦していたお子さまたちでした。

それでも、予定時間を大幅に過ぎての体験は、お子さまたちがコマの楽しさを味わうきっかけとなり、その日から午後の自由遊びの時間は多くのお子さまがコマの練習に励むようになりました。また、お家に持ち帰り、お家の方と一緒に練習をしたお子さまもいたようです。特に年長さんは、担任が「こまカード」を作成し、回せるようになったらカードにシールを貼るようになると、日に日に回せるお子さまが増えてきています。その様子を見ていて、改めてむかし遊びの楽しさや良さを感じることができ、これからも遊びの中に取り入れていきたいと思いました。

なお、こまのだけちゃんは、11月2日、6日にEテレで放送予定の「すいえんサー」に登場するそうです。お時間のある方はぜひご覧ください。



園長 影山幸江

《交差点問題その後》

多西郵便局前の交差点の危険性については、先月のアプリ、手紙そしてこのコラムでお知らせしました。また、くさばな幼稚園・草花保育園の理事長名で市長宛に改善の要望書を出しました。この件では、ここが通学路に当たることから、草花小学校及び御堂中学校の両校長のお名前でも要望書が出され、また地元小宮町内会長からも要望書が出されています。

10月27日（水）には現場において、市役所の地域防災担当、教育委員会、保育課の各担当者及び福生警察署員により現場で実況見分が行われました。交差点自体の構造の問題、周辺全体の交通事情など、難しい課題があるようですが、警察の方のお話ではこの問題は、警視庁本庁に上げられるかもしれない、ということでした。

交通事故は、最終的に人的要素に還元されてしまうのかも知れませんが、しかし事故が多い、という背景には、そうした人的なエラーを誘発しやすい要素が潜んでいるのではないのでしょうか。そこを見つけて要素を潰していく、という作業が必要なのだと思います。特にこの交差点は、幼稚園・保育園へ通う乳幼児とその保護者が毎日通るところであり、小中学校の生徒が通過するところであり、地元の住民の生活道路として重要なポイントになっていると。たぶん行政もそこを心配していることと思います。時間はかかるかもしれませんが、少しでも前へ進むことを願っています。

《しも月》

11月に入りました。この月の別名は「しもつき」。霜月と書きます。どんどん寒くなっていく季節にふさわしい名前です。左の写真は柿の葉です。色づいてとても複雑な模様を描いています。また、ツバキの実、お茶の実、カリンの実、柿の実、かしの木のドングリなどなど、園庭やお寺の境内の木々が、さまざまな実を落としています。年長が世話したおコマもここで刈り入れました。

さざんか、お茶の木はきれいで上品な花を咲かせています。もの言わぬ植物ですが、季節季節に装いをこらして命のバトンタッチのために生きています。ゆっくりに眺め、その営みを愛でてあげてください。

理事長 山城 清邦



8月26日に出産をしました栄養士の森芙由香先生に、保護者会からお祝いを頂戴しました。ありがとうございました。森先生からお礼のメッセージを預かってきましたので掲載いたします。

保護者の皆さまへ

この度は心温まるお祝いを頂戴いたしまして誠にありがとうございます。

初めての育児で戸惑う日々ですが、すくすくと元気に成長していく我が子を見て、顔をほころぼせる日々を過ごさせていただいております。

喜びと同時に責任の重さを感じておりますが、笑顔溢れる家庭を作りたいと思っています。

仕事を復帰させていただく際には、またよろしく願います。より一層食育に貢献していけるように頑張りしたいと思います

栄養士 森 芙由香

保護者会だより

今年度はコロナにより例年通りの運営が出来ない為、イベントの際に役員の仕事が保護者の皆さんの目に触れる機会がないので役員の仕事をご紹介します。

★ 各イベントのプレゼントの準備



夕涼み会、運動会、クリスマス会、子ども会、進級・卒園記念品、次年度の誕生日プレゼント

子ども達の喜ぶ顔を想像しながら楽しんで選んでいます。

★ 親睦会、夕涼み会の出店、運動会の保護者会競技、親子観劇会、子ども会の保護者出し物の企画から当日の進行まで

★ 保護者会だよりの作成

★ 卒園式、入園式、保護者総会の挨拶

♥ 各イベントで子ども達をより間近で見ることが出来ます。

又、他学年の保護者と繋がりが出来ます。

皆さん、ぜひ来年度、貴重な体験をしてみませんか

